

# なにより「いのちと暮らし」

9月議会報告

## 「高架」より「住みやすい」「まちづくり

6月末、「鉄道高架」をテーマに開かれた「くしろローカルディスプレイション」。「そのディスプレイションに寄せられた意見の多くは「賛成ではない」。ディスプレイションに参加した村上議員が議会で紹介しました。また、釧路市主催の市民説明会でも同様で、市民の盛り上がりはありません。「いま高架じゃない！」。

冷涼な気候や豊かな自然が人気を集めている釧路市は体験移住事業「ちよつとくらし」で、10年連続全道1位です。しかし、「住みやすさ」では課題があります。

### 釧路市のランキング

子どもの医療費(がかかる)	784位
20〜39歳女性人口当たり0〜4歳児数	713位
水道料金(が高い)	649位
老年人口当たり施設定員数(が少ない)	667位

東洋経済新報社が「住みやすさ」ランキング2021(市・区812自治体)を発表しました。帯広市134位、苫小牧市162位、釧路市は539位です。

そこで、「子どもの医療費負担を軽減する」「水道料金を下げる」「お年寄りの施設を増やす」など、暮らしと子育て支援の充実を提案しました。市長は「数字は参考にする」と言いま

す。しかし、長期滞在者だけでなく市民も「住みやすい釧路」と思えるまちづくりこそ必要です。



## 調査・要望・提案 新型コロナウイルス対策に

日本共産党釧路市議団は、議会開会前の8月23日、副市長と教育長に「乳幼児・児童生徒への感染拡大に係る対策についての要望書」を渡し、申し入れを行いました。また九月議会の一般質問では、四人の党議員が新型コロナウイルス感染症対策について質問。迅速なワクチン接種を求めたところ、市長は「11月中に完了したい」と答弁。誰でも無料で受けられるPCR検査体制については、後ろ向き

の答弁に終始しました。本人が希望していないのに自宅療養をさせることはないようにしてほしいという要望には、道の権限に関することと答弁。これでは釧路でも病床が一杯になった場合、入院できない可能性があるのではという不安が解消できません。

中小事業者支援については、道の特別支援金だけでは金額が少ないので、市がそれに乗せできないか提案。質問後、道の特別支援金に10万円上乗せする条例案が出され成立しました。



8/23 副市長・教育長に要請

### 保健所機能の抜本的強化を！

共産党議員団は、「保健師等の大幅増員及び保健所機能の抜本的強化を求める意見書」を提案しました。内容は、保健師が業務量増加によって精神的負担が重くなっていること。この間保健所の人員が減らされて感染症に弱い体制になってしまったこと。よってこれまでの方針を抜本的に転換してほしいという、誰もが願っていることです。しかし今回もまた、自民党、公明党などの反対で採択されませんでした。

#### 各会派の賛否

共産	自政ク	市民連合	新風	新創	公明
○	×	○	×	×	×

市民が主人公  
日本共産党

### 釧路市議団だより

発行：日本共産党議員団 <http://jcpsigi.com/>  
釧路市役所本庁舎2階 TEL・FAX 0154-23-5212

2021年  
10・11月号



日本共産党  
釧路市議団 HP

このチラシは政務活動費で作成しています

# 釧路火発の異常音の 原因調査と再発防止を求める

7月11日と12日、8月5日の3回、釧路石炭火力発電所で爆発音のような音が起きました。共産党議員団はただちに調査し、議会で質問しました。

異常音は、センサーにダストがたまって炉が緊急停止、高圧ガスを放出したために起きたものです。しかも3回目は、人為的ミスが原因です。

「消音機の増強や、ダストがたまりにくくなるよう炉の改修を会社に求めよ」と質問すると、市は新しい技術を取り入れることや、ダストのたまりにくい運

転をするよう要請していると答弁しました。

こうした爆発音の他に、運転中ずっと続く音や振動も周辺住民を悩ませています。市に対策を求めましたが、「本格稼働後の振動は日常生活に支障をきたすほどではないが、不調を訴える人もい

るので適切に対応したい」と答弁しました。



## 西村雅人 議員

### 戦車が公道を走行



今年も自衛隊から、市内の公道で戦車を走らせる訓練をやりたいと市に連絡がありました。このような訓練は必要性があるのか、蝦名市長の考えをたきました。市長は「自衛隊の訓練は必要なこと。最も信頼できる組織は自衛隊という調査結果もある。」などと答弁。コロナ禍であっても自衛隊に訓練中止を求めるところか、台数を減らしてほしいとか、毎年はやらないでほしいなどといった要望さえもしていないことも判明。公道に一般車と混じって、戦車が連なって走ることに全く違和感を抱いていませんでした。苫小牧市のように、せめて騒音を測って公開くらいはできるのではないのでしょうか。



## 村上和繁 議員

### 千島海溝沿いの大地震の巨大津波に備えよ



千島海溝・日本海溝沿いの大地震の巨大津波について質問しました。

**問** 音別・海光団地の5階建ての市営住宅を避難施設として活用できないか。

**答** その建物も含めて、どのくらい津波があがるか検討していく。

**問** 大楽毛の消防支署と消防団を現地で合築して、避難所として活用できないか。

**答** 合築する方向で消防では進めている。避難施設として活用するかどうかは全庁的に協議していく。

**問** 大楽毛南地域には津波避難タワーをつくるべきではないか。

**答** 今回の津波想定を受けて検討したい。

## 工藤正志 議員

### 『校則の課題』について



日本共産党北海道議会議員団は全道の道立高校191校のアンケート結果から、校則を調査し、結果を公表しました。

こうした結果を受けて、ぜひ釧路市での小・中・北陽高校でも1年に1回程度の校則の実態調査を行い、学校の主役である児童・生徒の意見や保護者・教員の声もよく聞いて、改善が必要と判断した場合は早急に校則の改善を行うことが必要ではないかと考えるが、教育委員会の見解を聞きたいと質問しました。

教育委員会からは、校則については絶えず積極的に見直す必要があると捉えており、児童会・生徒会などにおいて見直しを進めていくことが重要であり、今後も助言していきたいと考えている、との答弁がありました。

## 梅津則行 議員

### 「ゆがみ・ひずみ」を感じるアンケート結果に教育長は?



ある学校の「学習アンケート結果」(どんな気持ち、思いで学習しているか)に驚きました。学ぶ意味が感じられず「ただテストで良い成績」

を取ればいいと考える生徒、クラスメイトは「競争相手」だという生徒、置いていかれないよう「不安を抱えて頑張る」生徒。5人に1人が、そう思っています。教育長の受け止めを質しました。

学力テストの実施など、学習・「学力向上」に追われている生徒。学校から「ゆとり」が失われている。教育行政の「振り返り」を求めました。

- ①「仲間に負けてられない」「みんなに置いていかれないようにしたい」という気持ちでやっている 16.3%
- ②ただ「テストで良い成績がとればそれでいいのだ」と自分に言い聞かせてやっている 3.1%
- ③とにかく「日々の勉強のつらさに耐えるんだ」という気持ちでやっている 2.8%

## 「水道料金値上げ」反対 「子育て支援センター再開」賛成

他会派は?

### 来年度から水道料金値上げが決定、共産党は反対へ!

共産党議員団は、「業務用の上下水道料金は6割が値上げとなり、今後4年ごとに料金値上げが繰り返される恐れがある」と反対しました。

#### 釧路市水道事業給水条例等の一部を改正する条例

共産	自政ク	市民連合	新風	新創	公明
×	○	○	○	○	○

### 『よちよちひろば新橋 再開の陳情』が、賛成少数で不採択に!

陳情者から提出されていた「よちよちひろば 新橋の再開を早期に求める陳情」は、賛成少数で不採択となりました。

#### 「よちよちひろば新橋」の再開を早期に求める件

共産	自政ク	市民連合	新風	新創	公明
○	×	×	×	×	×